

保育料等無償化事業認定申請書

鹿屋市長 様

次のとおり保育料等無償化に係る認定を申請します。

提出日：令和●年 ●月 ●日

申請日	令和●年 ●月 ●日		認定希望日 (施設利用開始日)	令和●年 ●月 ●日	
(保護者) 申請者	住所	〒●●●-■■■■		鹿屋市●●●町▲▲番地	
	フリガナ	ホイク タロウ		申請児童から 見た続柄	父
	氏名	保育 太郎 (自署又は記名押印)		生年月日	平成●年 ●月 ●日
	連絡先(電話番号)				
	①保護者(父)の電話番号	②保護者(母)の電話番号	③自宅の電話番号		
	090-●●●●-■■■■	090-●●●●-■■■■	0994-●●-■■■■		
申請 児童	フリガナ	ホイク イチロウ		生年月日	令和▲年 ▲月 ▲日
	氏名	保育 一郎			
保育を 必要と する 理由	該当する□にレ点を付けてください。				
	保護者 (父)	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障がい ☐ 病人の看護 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学・職業訓練 ☐ 児童虐待・DV ☐ 育児休業等 ☐ その他 ()			
	保護者 (母)	☐ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障がい ☐ 病人の看護 ☐ 災害復旧 ☒ 求職活動 ☐ 就学・職業訓練 ☐ 児童虐待・DV ☐ 育児休業等 ☐ その他 ()			

下記の欄からはお子様が利用する項目(サービス等)の□にレ点を付け、関連する内容についてご記入ください。

☐ 幼稚園、認定こども園の預かり保育の利用開始(予定)の満3歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある

例)認可外保育施設等の無償化を申請する場合

☒ 認可外保育施設、企業主導型保育施設、一時預かり事業等を利用開始(予定)の0～2歳児の子どもである

施設又は事業所名	利用(予定) サービスの種類	所在地	利用開始(予定)日
▲▲保育園	☐ 認可外保育施設 ☒ 企業主導型保育施設 ☐ 一時預かり事業	鹿屋市□□町★★番地 TEL: 0994-▼▼-■■■■	令和●年 ▲月 ■日
	☐ 認可外保育施設 ☐ 企業主導型保育施設 ☐ 一時預かり事業	TEL: — —	年 月 日

世帯の状況(同居者を全員記入してください。)

申請児童の保護者及び同居者 ※本人以外		フリガナ	申請児童 から見た 続柄	障がい 手帳等	生 年 月 日	就労・通学・通園先 又単身赴任先
		氏 名				
	1	ホイク ハナコ	母	☐ 有 ☐ 無	平成 ◆◆年 ○月 ○日	株式会社★★★★
		保育 花子				
	2	ホイク ジロウ	弟	☒ 有 ☐ 無	令和 ●年 ▲月 ▲日	■■■こども園
		保育 二郎				
	3			☐ 有 ☐ 無	年 月 日	
	4			☐ 有 ☐ 無	年 月 日	
※本申請書に、保護者それぞれの 「保育を必要とする理由」に応じた書類を 添付して、一緒に提出してください。						
該当する □にレ点 を付けて ください	ひとり親家庭	□ひとり親医療受給中 □児童扶養手当受給中				
		□ひとり親医療申請中(年 月 日申請) □児童扶養手当申請中(年 月 日申請)				
	同一生計者が 所持している手帳	□身体障害者手帳 □療育手帳 □精神障害者保健福祉手帳 □特別児童扶養手当				

申請にあたっての同意事項

1. 無償化の認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。 2. 申請書等に記載した内容は、無償化の認定や無償化の給付に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者提供することがあります。 3. 無償化の給付費は、認定を受けた保護者に代わり、施設・事業所の設置者に支給される場合があります。 4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。 5. 申請内容が事実と相違した場合は、無償化の認定を取り消すことがあります。 6. 提出した書類の内容に変更がある場合は、速やかに変更後の書類を提出しなければなりません。 上記項目について同意します。	申請者(保護者)名 保育 太郎 (自署又は記名押印)
--	---